

第6回 愛南町いやしの郷 トライアスロン大会

# 愛で挑め 南端の地へ

「エイエイオー」力強いシュブプレヒコールが張り詰めた空気を切り裂きます。直後のスイムスタート。選手が一斉に船越湾に飛び出していきました。

330人のトライアスリートの挑戦。そしてそれを見守る地域の人々の思い。選手、スタッフ、地域が一体となって盛り上げた大会を振り返ります。

女子二連覇を達成した田中麻優選手。スイム1週目を終えて単独トップに。すばやく立ち上がり勢いそのままに2週目に向かいました







# 特集

第6回 愛南町いやしの郷  
トライアスロン大会  
愛で挑め 南端の地へ

## 男子は三宅選手が初V 女子は田中選手が連覇

6月10日(土)、愛南町西海地域を舞台に愛南町いやしの郷トライアスロン大会が開催されました。6回目を迎えた大会には今年も全国から19〜76歳の男女330名のトライアスリートが参加。起伏に富んだ日本屈指の難コースに挑みました。

大会は、公益社団法人日本トライアスロン連合の公認大会でもあり、毎年全国のプロ選手や実業団などから実力の高い選手が参加します。

レースはバイクでトップに立った三宅真一選手(香川県)がそのまま逃げ切り2時間11分57秒で初優勝。女子では田中麻優選手(日本食研)が2時間25分11秒で2年連続の優勝を飾りました。

昨年、トライアスロンのデビュー戦をこの大会の優勝で果たした田中選手は「昨年以上にレベルアップした姿を皆さんに見ていただきたいと思って臨んだ。練習の成果を出せてうれし」と喜びを語りました。



レース前の記念撮影。愛南町のトライアスリートの挑戦がはじまります







この大会のために準備したオリジナルファンファーレを披露。スタート前の選手を鼓舞し、会場を沸かせます

# 鉄人にエール 完走後押し

愛南町いやしの郷トライアスロン大会は、競技スタッフやボランティアスタッフ、地域の人など総勢900名に支えられています。鉄人にエールを送り続ける人たちを追いました。

## ファンファーレで 選手鼓舞

町内の愛好家ら40人で結成し、昨年4月から活動する吹奏楽団「WINDS あいなん」。スタート直前にオリジナルのファンファーレを演奏して選手

にエールを送りました。

オリジナルのファンファーレは、楽団の代表を務める山本のりまさ典政さんがトライアスロンをイメージして作曲しました。「選手を鼓舞したい」と力を込める山本代表。大会当日、船越の空に力強いファンファーレが鳴り響きました。



上/選手を応援しようと会場で演奏する「WINDS あいなん」  
下/「WINDS あいなん」の定期練習は毎週金曜日。初めての挑戦となるトライアスロン大会での演奏に向けて練習にも熱がこもります。(2列目中央が山本代表)

## 学生ボランティアが活躍。声援が選手の方に



大会を支える学生ボランティアは、いやしの郷トライアスロン大会の風物詩。沿道からの声援が選手の大きな力になっています





全選手の名前が書かれた応援旗を沿道に飾る和田さん（左から2番目）と近所の人たち

# 全選手の完走願 100mの応援旗

スイム、バイクに続くトライアスロン最後の種目ラン。

最後の力を振り絞って走る選手に沿道からの絶え間ない声援が送られます。そのコース沿いでひととき目を引く万国旗。よく見ると国旗ではなく、色紙には選手一人ひとりの名前が書か



最後の競技ラン。沿道に飾られた応援旗が力を振り絞って走る選手の背中を押します



全選手に完走してほしいと話す和田さん

れています。これは久家の和田真代さんが「大会に参加する全選手に完走してもらいたい」という思いを込めて手作りしたものです。

和田さんは、今大会も数週間かけてエントリーのあった全選手の名前を書きつづり、大会当日の朝、近所の人たちと旗を掲げました。全長100mを越える応援旗がゴールに向かう選手の背中を押します。

## 感動をありがとう

### 完走全選手に手作りメダルをプレゼント



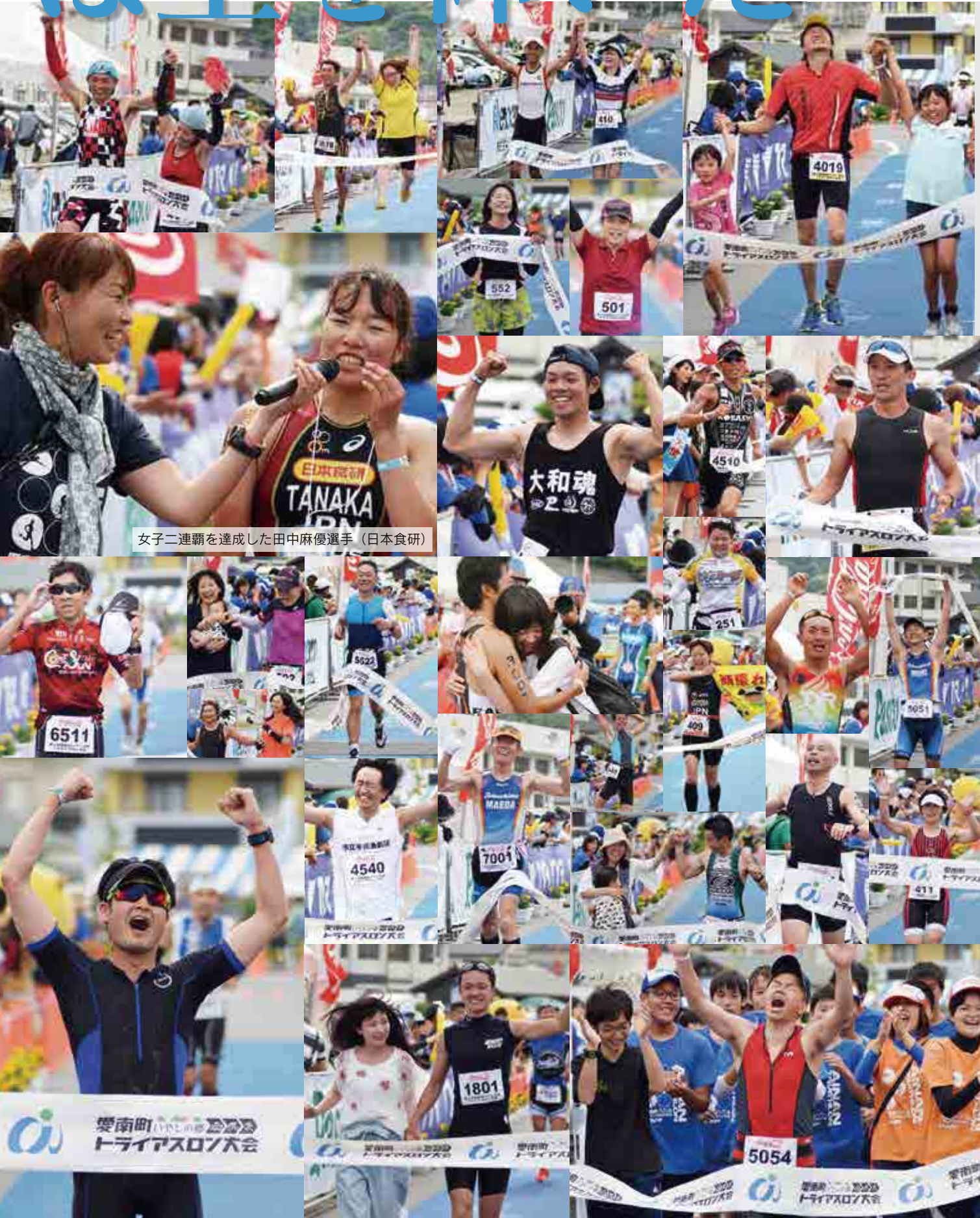
上/完走した選手にメダルを贈るタイレッドに扮した船越小学校の児童  
下/船越小学校では全校児童21人が約1か月かけてメダルを完成させました

船越小学校では、毎年完走した選手に手作りのメダルを渡しています。今年も大会に向けて約1か月前から制作を始め、全校児童21人が370個のメダルを作りました。

メダルには「完走おめでとう  
ございますー」など手書きのメッセージが添えられ、完走した全選手に児童から贈られました。



# は空を仰いだ



女子二連覇を達成した田中麻優選手（日本食研）

愛南町 110周年記念  
トライアスロン大会



# その瞬間、鉄人



初優勝を飾った三宅真一選手。  
2時間11分57秒でフィニッシュ  
ラインに飛び込みました



トライアスロン大会の様子は愛媛CATVの動画でもご覧いただけます。